

福祉コース

募集人員
20名

『人間の生活を支える』を学ぶ。

価値観の多様性に触れ、私たちの生きる社会について理解し、社会福祉学を基盤として、人間と社会のあらゆる問題に対する支援の在り方について学びます。

教育・福祉・医療・司法等のさまざまな領域での相談援助・対人援助を担う高度な知識・技術を持つ専門職の育成を目指します。

4年間の学び

福祉コースでは、国家資格取得を目指す社会福祉士養成課程を基盤とし、併せてスクールソーシャルワーク教育課程の科目を開設しています。1年次には児童家庭福祉論や社会福祉原論など生活と福祉を理解する基礎を学びます。2年次では障害者福祉論や保健医療論など生活の理解や制度の理解、実践に即した演習を通して福祉実践について学んでいきます。3年次からはソーシャルワーク各論やスクールソーシャルワーク論などの履修によって社会福祉実践理論を学ぶと共に、180時間実習を行うことにより現場実践を通じた学びの深化を目指します。4年次には学びの集大成として卒業研究に取り組み、卒業論文をまとめます。

特色ある授業・ゼミ紹介

教育支援人材特論Ⅰ(ゼミ)

3年次には、学生は自分の関心に沿ってゼミを選択し、卒業論文の作成に取り組みます。障害福祉ゼミでは、地域支援活動に取り組む企業の協力を得て、支援活動に積極的に取り組んでいます。



企業の代表を交えて地域課題の検討 地域支援活動を企画・実施

2022年 2年次前期の時間割 (例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限	高齢者福祉論			ソーシャルワーク演習Ⅱ	
2時限	心理学概論	公的扶助論		障害者福祉論	中国語Ⅱ
3時限	地域福祉論		この時間を使って「学校体験活動Ⅰ」の事前指導やガイダンスを行うことがあります。		
4時限	英語コミュニケーションⅡ	ソーシャルワーク総論Ⅰ		社会調査論	
5時限					

*上記時間割で示した授業科目以外に2年前期の必須科目として遠隔方式(オンデマンド型)で実施される「発達障害のある児童生徒理解基礎」や「外国人児童生徒支援教育」があります。

主な授業科目

- 社会福祉原論Ⅰ・Ⅱ
- 児童家庭福祉論
- 地域福祉論
- ソーシャルワークⅠ～Ⅳ
- スクールソーシャルワーク論
- 高齢者福祉論
- 保健医療論
- 精神保健論
- 司法福祉論
- 社会保障論Ⅰ・Ⅱ
- 社会福祉実習Ⅰ・Ⅱ
- スクールソーシャルワーク実習

取得できる資格

◎スクール(学校)ソーシャルワーク教育課程認定事業修了
(一般社団法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟)

目指せる資格

◎社会福祉士(国家資格)

先輩Voice



教育支援専門職養成課程
福祉コース4年
愛知県立
西春高等学校出身

話し合いから解決を目指す心構えを習得中。

多角的視点で地域とかかわれるソーシャルワーカーに。

コミュニティソーシャルワークに興味のある私にとって、本学での学びは福祉の観点だけでなく、教育学部として教育的視点など多角的に学ぶことができるのが魅力です。歴史的な福祉実践の過程を学びながら地域という一つのコミュニティにかかわるソーシャルワーカーとして、どのような視点が必要になるのかに関心を持って学んでいます。学生同士で深めた学びや、話し合いながら積極的に解決していくための姿勢を仲間と高め合えたことを自らの力に変えて将来に生かしていきたいです。